

音楽×ダンス

ナイトシェード

かごの中の鳥

Bird
in a
Cage

上村なおか

ダンス

笠井友紀

ヴァイオリン

日渡奈那

ギター

John Cage の「6つのメロディ」を、鳥かごの骨組みに。
とらわれていると同時に守られているものに、音楽とダンスで振動を与える。
それは「鳥」を解き放つことができるだろうか。そして「鳥」とは。

2019/4/20 sat 18:00 21 sun 13:00

16:00

(開場は各 30 分前)

【料金】 予約

当日

一般 3000 円 3500 円

小中高大生 1000 円 1500 円

(全席自由)

世田谷美術館
SETAGAYA
ART
MUSEUM

世田谷美術館講堂

〈ナイトシェード〉とは、美しくも毒を有するナス科の植物。ヨーロッパを拠点に活躍する日渡奈那（ギター）と笠井友紀（ヴァイオリン）のプロジェクトが、上村なおか（ダンス）を加えて、このたび東京で展開します。ジョン・ケージの曲を主なモチーフに、「ケージ=かご」のイメージをふくらませた今回の公演タイトルは、「かごの中の鳥」。鳥をテーマとした造形ワークショップもあわせて行います。

パフォーマンス

2019/4/20 (土) 21 (日)
18:00 13:00/16:00
(開場は各30分前)

出演 日渡奈那 ギター 笠井友紀 ヴァイオリン 上村なおか ダンス

会場 世田谷美術館講堂
定員各回120名(全席自由)

〈料金〉	予約	当日
一般	3000円	3500円
小中高大生	1000円	1500円

※未就学児同伴をご希望の場合は、ご相談ください。

★2019年2月1日より予約開始

WEB予約: 世田谷美術館ホームページの申込フォームより

電話予約: 世田谷美術館 03-3415-6011

(10:00-18:00、月曜日休館、ただし月曜日が祝休日の場合は翌火曜日休館)



造形ワークショップ「トリヲハナツ」

自分の心の中にいる鳥をていねいに観察しながらかたちにし、外へと放っていきます。

日時: 2019年4月20日(土) 13時~16時

講師: 内野徹 (NPO法人まなびとくらし代表)

会場および定員: 世田谷美術館地下創作室 AB、15名

料金: 一般2000円、小中高大生1000円

(参加者は公演を半額にて観覧可) ※未就学児の参加は、ご相談ください。

★2019年2月1日より予約開始

メール予約: nightshadeconnect@gmail.com まで

電話予約: 世田谷美術館 03-3415-6011

(10:00-18:00、月曜日休館、ただし月曜日が祝休日の場合は翌火曜日休館)



世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2

Tel. 03-3415-6011 (代) <https://www.setagayaartmuseum.or.jp>

- ・東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、もしくは美術館行バスA「美術館」下車徒歩3分
- ・小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バスB「砧町」下車徒歩10分
- ・小田急線「千歳船橋」駅から、田園調布駅行バスC「美術館入口」下車徒歩5分
- ・来館者専用駐車場(60台、無料): 東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分

かごの中の鳥

ジョン・ケージ
ウィントン・パード
6つのメロディ

W.A.モーツァルト
ソナタKV331
B.マックスウェル
ナイトシェード・ラウンズ
他

音楽 × ダンス ナイトシェード Bird in a Cage

ギタリスト

日渡奈那

ひわたり・なな



母の手ほどきでギターをはじめる。1999年学生ギターコンクール G.L.C. 賞(総合優勝)受賞、2000年クラシカルギターコンクール首席。ギターを津田昭治氏、原善伸氏に、ポピュラー理論を江部賢一氏、通奏低音を今村泰典氏に師事。早稲田大学卒業後スイスパーゼル音楽院へ留学、オスカー・ギリア氏に師事。2004年フィンランドで行われた「International Toru Takemitsu Guitar Competition」にて作曲家・細川俊夫氏によるベスト・パフォーマンス賞を受賞。またCD「ジブリ・ザ・ギター / 日渡奈那」がHaclaレーベルよりリリースされる。2010年よりスイス・ベルン州立音楽学校にて教鞭をとりソロの他様々なジャンルの演奏家と共演、活動する。現スイス在住。日渡奈那オフィシャル HP <http://www.nanahiwatari.com>

ヴァイオリニスト

笠井友紀

かさい・ゆき



スイス、パーゼル生まれ。ヴァイオリンをラファエル・オレグ(パーゼル音楽大学)、アンティエ・ヴァイトハース(ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン)の各氏に師事。ザルツブルクのモーツァルト国際コンクール、ベルリン室内楽コンクールなど各地のコンクールで入賞。2006年ドイツのカンマーアカデミーポツダムの、2011年スイスのパーゼル室内管弦楽団の、2018年ミュンヘン室内管弦楽団のコンサートマスターに就任。ゲストリーダーとしては主にドイツとスイス各地で様々なアンサンブルの指導者として活躍。室内楽奏者としてはドイツや、カナダ、スイス、イギリスの室内音楽祭などに招聘され、パユ、イッサリス、アツォリーニ等と共演。バロックから現代に至る幅広いレパートリーによる演奏活動を行っている。

ダンサー・振付家

上村なおか

うえむら・なおか



©bozzo

石川県金沢市生まれ。幼少よりバレエを始め。木佐貫邦子にダンスを、笠井観にダンスとオイリュトミーを師事し、作品にも多数出演。「ひとつの身体」の可能性を探るべく1995年より自作ソロダンスを開始し、国内外で作品を発表。2016年より、言葉とカラダの結びつきを探るシリーズ「Life」始動。「身体の発見と冒険」をキーワードに様々なジャンルのアーティストとの協働作業やワークショップ、振付、共作、客演等精力的に活動中。近年は笠井瑞丈 × 上村なおか > としても「世代間の対話」「ダンスを通じた交流・交感」を目的とした公演やワークショップの企画を継続的に行っている。第36回舞踊批評家協会新人賞受賞。桜美林大学芸術文化学群などで講師も務めている。<http://www.naoka.jp/>

主催: ナイトシェード、世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)

後援: 在日スイス大使館、株式会社現代ギター社、ショット・ミュージック株式会社

宣伝美術: KENTARO KUJIRAI